

10月5日の専門研修講座を最後に、今年度の専門研修17講座が終了しました。幼稚園、認定こども園、保育園（所）、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校から、多くの先生方に受講していただき、研修を通して、目の前の子ども達に、「今できること」を共に考えていただきました。

前回に続き今回は、8月以降の公開講座について御紹介します。

## 公開講座の報告

### 「新学習指導要領を踏まえた目標と評価」

8月23日

講師；独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 神山 努 研究員

新学習指導要領に関して御講義をいただきました。参加者が多く、実際の取組や考えについて周りの人と話し合う時間もあり、考えを深め合うことができました。

\*感想\*

- ・新しい学習指導要領の学びが深まりよかった。
- ・新学習指導要領を踏まえた目標・評価を学ぶ中で自分自身が子ども達にどんな力を身につけさせたいのか、どんな姿を目指したいのか、ということも考えさせられ、少し整理できた気がする。



### 「障害のある子どもと係わり合う地平-やりとりすること、共創すること-」

講師；上越教育大学 土谷 良巳 名誉教授

9月19日

子どもとのかかわり合いの映像を通して、行動の理由を考える時間となりました。さまざまな背景や理由がわかると、かける言葉も変わってきます。

\*感想\*

- ・映像に出ていたくるくる回るお子さんが、授業はわからないけれどその場にいようとしていることを知り、子どもと教師の関係性を感じ、感動しました。これからの自分の保育を見直し、子どもを理解し、本気がかかわっていきたいと思います。
- ・かかわり手の私たちに必要な視点、観点の全てが含まれていました。勉強になりました。
- ・福島の障がいのある子とかかわりをもっている人全てに聞いて欲しい内容だったと思います。



### 「特別支援学校におけるチーム力向上のための知識・理論-チームづくりのヒントOJL-」

講師；立正大学 小野寺 哲夫 非常勤講師

10月2日

OJL (on the job learning; 学習する組織) についての御講義と、チームに対する自分自身のアセスメントや、ポジティブな考え方、実際のNPO法人の組織づくりの活動を、映像を通して具体的に学びました。

\*感想\*

- ・ぜひ、校内研究でも小野寺先生をお招きしたいと思った。初めて受講したが、学びが多かった。
- ・パーソナルタイプの学習はしたことがあったが、チームに生かすOJLの考え方を初めて学んだ。



### 「ストレスで起こる病気と笑いを生かした対処法」

10月5日

講師；福島県立医科大学 大平 哲也 医師

笑いがもたらす健康と職場の雰囲気作りについて御講義がありました。先生の話術で、講義も後半の笑いヨガも、終始笑いが絶えない研修となりました。

\*感想\*

- ・職場での笑い、なごやかな雰囲気、チームの一体感など、日頃大切に思っていたので、とても参考になった。
- ・先生の話がテンポ良く、とてもわかりやすく、あっという間の3時間だった。先生のような話術を使えるようになりたいと思った。とても参考になった。



今年度は、8講座の公開講座を実施しました。講師による専門的な御講義を、多くの先生方に受講していただきました。

学校運営には、教師の指導力だけではなく、組織力、コミュニケーション力、知識、児童生徒の学びを考える幅広い視野、信頼関係など、さまざまな力が求められます。先生方の日々の教育実践や学校運営に役立つ講座を次年度も設定して参りますので、ぜひご参加ください。

**主題 「共に学び共に生きる社会の形成に向けて」  
～学びの連続性や切れ目のない支援体制の充実～**

趣旨 特別支援教育を巡る最新の動向や学校等の状況を広く周知することで、インクルーシブ教育システムの推進と共生社会の形成に資する。

日時 平成30年12月7日(金) 9時45分～15時45分

場所 福島県ハイテクプラザ(郡山市待池台1丁目12番地)

主催 福島県特別支援教育センター

※申し込みは終了しております。

**【研究発表1 教育研究】**

「知的障がいのある児童生徒を教育する特別支援学校における各教科の指導の充実」

～新学習指導要領を踏まえた児童生徒の自立と社会参加に向けた資質・能力の向上を目指す実践研究～

**【研究発表2 調査研究】**

「発達障がいの可能性のある児童生徒を含む特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査研究」

**【長期研究員発表Ⅰ(二年度)】**

- 1 「通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒がみんなと共に学ぶための授業づくり」  
～学級全体への支援と個への支援の  
両面から学習活動を支えるという視点で～
- 2 「中学校の知的障がい特別支援学級に在籍する生徒が、自己の進路を主体的に選択、決定していくことができるような進路指導の充実」  
～個に応じた計画的、組織的、継続的な  
指導を目指して～

**【長期研究員等発表Ⅱ(ポスター発表)】**

- 1 長期研究員発表(1年度)
  - ①「中学校の自閉症・情緒障がい特別支援学級に在籍する生徒が、自己実現を図るための進路指導の在り方」
  - ②「教師がつながりながら学び合う、校内の特別支援教育の充実」～児童の困難さに気づき、必要な支援を考え合うチームとしての学校を目指して～
- 2 福島大学教職大学院院生発表  
「生徒自身が自己理解を深め、将来の夢や目標に向かい主体的に取り組む力を育てることのできるキャリアノートの作成と有効性の検討」

**【教育講演会】**

演台「学習指導要領の改訂からみるこれからの特別支援教育」  
～アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた授業づくり～  
講師 明星大学教育学部教育学科 常勤教授 明官 茂 氏

次号のセンターだよりでは、研究発表会の様子を紹介します。

**福島県特別支援教育センターwebサイトを御覧ください！**



**福島県  
特別支援教育センター**

〒963-8041 福島県郡山市高田町字上ノ台4-1  
TEL 024-952-6497 FAX 024-952-6599  
教育相談専用TEL 024-951-5598



～「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進します～

研修講座 教材・支援機器ポータル センターだより コーディネートハンドブック 教職員研修 チェック!

Webサイトでは、「センターだより」の他、「研修案内や研修報告」、「特別支援学校学習指導要領改訂に関する資料」や、「教材・支援機器ポータル」、「小・中学校、高等学校におけるインクルーシブ教育システム推進のためのコーディネートハンドブック」などを掲載しております。

日々の疑問や悩みのヒントとなる情報が見つかります。ぜひ、御覧ください。

検索

<https://special-center.fcs.ed.jp/>

または

福島県特別支援教育センター